

北広島商工会だより

平成26年9月1日号
第82号

会員の状況
(部会の重複加入あり)

会員	733名 (+4、-2)
商業	449名 (+4、-2)
工業	343名 (+0、-0)
青年	42名 (+2、-0)
女性	59名 (+0、-0)

発行 北広島商工会事務局
責任者 事務局長 高田 信夫
〒061-1121

北広島市中央5-7-2

TEL 011-373-3333

FAX 011-373-3212

shokokai@kitahironavi.or.jp

http://www.kitahironavi.or.jp

★商工会だよりへの御社PR掲載、あるいはパンフレット・チラシ同封のご希望がありましたら、お気軽にお問い合わせください。(会員相互PR事業)

■まいピーデザインの 自販機を置いてみませんか!!

商工会では、今年度より「きたひろまいピー」がプリントされた自販機の設置を勧めています。まいピーを多くの市民や北広島市を訪れる方々に知っていただき、北広島市のキャラクターとして可愛がっていただくために、商工会員である飲料販売メーカーと企画したもので、現在、設置に協力していただける事業所などを募集しています。

設置していただいた事業所には、売り上げに応じた手数料が支払われる(設置場所等により手数料が異なります。)とともに、商工会にも数パーセントの手数料が納入されることとなり、商工会運営の貴重な収入源ともなります。

趣旨等をご理解くださり、ご協力いただける方は北広島商工会にご連絡・ご相談ください。



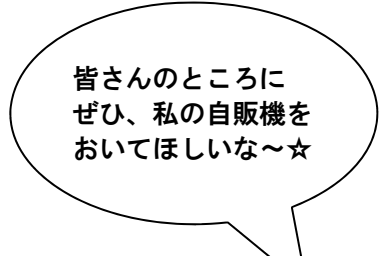
商工会館前に設置された自販機

会員事業所に設置された第1号



今年も「ゆるキャラグランプリ」に

エントリーしました!!
応援よろしくネ!!



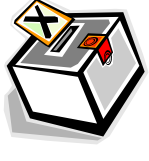
- (株)伊藤園札幌南部支店
- 北海道キリンビバレッジサービス
- サントリービバレッジサービス(株)
- (株)北広島支店
- 北海道営業本部札幌南支店

昨年、初めてエントリーした「ゆるキャラグランプリ 2013」では、総合順位1580中194位となり、予想以上の健闘をしました。

今年も、北広島市の代表として上位を目指して頑張りますので応援よろしくお願いたします!

投票は、パソコン、携帯、スマホなどから、公式ホームページに接続し、行います。

詳しくは、北広島商工会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください



商業部会 (部会長 鈴木陽一)

◆ファイターズユニフォームで応援
〜商業部会親睦事業〜

7月13日に部会員親睦事業として野球観戦を41名の参加で実施しました。



札幌ドームでは、11日から13日の日程で「WE LOVE HOKKAIDO」シリーズの「2014」を開催。オープニングでは「第5回なまらうまっしょいグランプリ」が開催されたり、当日は来場者全員にユニフォームがある。たることから、立見席が販売されるほど多くの観戦者で賑わっていました。

ファイターズのユニフォームに身を包んだ観客に埋め尽くされた会場はソフトバンクホークスとの3連戦最終日。2連敗で迎えた3回裏には陽の犠飛で先制。4回には、陽の2ランでリードを広げると、7回には近藤の適時打で加点し、5-1で勝利をおさめました。

試合後の懇親会では白石のアサヒビール園はまなす館で焼肉を満喫。久しぶりのファイターズの勝利で、お腹いっぱいになり、食事を楽しみながら親睦を深めました。

今回は例年よりも席をランクアップさせ、早めに予約したこともあり3塁側前席を確保でき、プレーヤーも近くで見られたことから喜んでいただけました。

今後参加者の皆さまにより楽しんでいただけるよう企画しますのでぜひご参加ください。

新会員紹介

- 〇カフエ サルーテ
池田 信子 様
輪厚中央3・6・4
- 〇トータルリペア。O
大橋 正明 様
朝日町6・4・9
- 〇(株)三護 おそうじ本舗北広島店
磯貝 護 様
大曲南ヶ丘2・6・9
- 〇有限責任事業組合まどか
下村 和男 様
共栄町1・1・18 スズキビル2F

工業部会 (部会長 長谷川勉)

◆講師例会
「ものづくり・新事業への取組」
〜北洋銀行北広島中央支店 古澤支店長

工業部会では偶数月に幹事会を開催しています。この中で年に数回、講師例会として金融機関や市役所の方をお招きし、最新の経済状況や市政などの情報を聞く機会をもうけています。今回は、8月19日に北洋銀行北広島中央支店の古澤将支店長に「ものづくり・新事業への取組」というテーマで講演いただきました。

北洋銀行では新しいサービスとして「ものづくり・新事業推進」観光振興「フードビジネス」に取り組んでいます。今回ご紹介したい「ものづくり・新事業推進」は本部の「ものづくり・新事業推進室」が中心に、技術相談と経営相談を支店や公的機関と連携して行っています。



その中の主な取り組みとして「北洋銀行ものづくりテクノフェア」、「技術支援コンサルティング・経営コンサルティング」、「補助事業における顧客サポート」、「新事業支援策」があります。今年7月に行われた「北洋銀行ものづくりテクノフェア2014」には過去最多の196企業・団体が出席し、4300名が来場。同業種あるいは異業種間の交流の場として成果をあげていることでした。

新事業支援策の主なものには、今後成長が期待できる道内企業を支援する「北洋イノベーションファンド」があり、総額5億円でファンド期間5年、1社当たり出資額3千万円以内で株式引き受けを行い、18件325百万円の実績があるとのことでした。

北洋銀行は今後も道内で先進的な事業を行っている企業等を支援し、産業基盤育成、雇用創出等の地域貢献をするともに、海外進出を考えている企業などへも現地に設置している駐在所を中心として、販路開拓や調査、特許・実用新案等の支援も行っていくとのことでした。



青年部 (部長 東 隆史)

◆第8回チャリティービアガーデン 〜新しい取り組みも〜

今年8回目を迎えたチャリティービアガーデンを7月25日、26日の2日間、芸術文化ホール臨時駐車場で開催。仕事帰りや家族連れの方など多くのお客様で賑わいました。

初日は、晴天で気温も高く絶好のビアガーデン日和。今年もJ A道央青年部北広島ブロックと北広島青年会議所に運営協力をいただき、J A

道央青年部による野菜重量当てゲーム等で盛り上げていただきました。

2日目は対照的に時折激しい雨に見舞われるあいにくの天候となり、ふるさと太鼓の演奏が中止になるなど一部プログラムの変更をしましたが、地元アマチュアバンドA B Mによる演奏等のステージイベントで来場者をもてなしました。

両日実施した抽選会では、ゲーム機やお掃除ロボット、ノンフライヤー、布団クリーナーなど話題の景品を多数用意。特に1日目は抽選券が完売するという盛況ぶりでした。

例年、ビアガーデンには多数の方にお越しいただいていますが、市内全地域からの集客が課題となっております。そのため、26日限定でしたが、大曲、輪厚、西の里等各地域を回る無料送迎バスを運行。天候に恵まれなかったこともあり、利用者は多くはありませんでしたが、飲酒されるお客様には有効に活用していただけたと思います。

皆さまに協力いただいたビアガーデンでは、今年も売上金からチャリティーとして後日、市内の小学1年生全員に文房具を贈呈する予定です。



◆第36回北広島ふるさと祭り 運営協力

8月2、3日に開催された第36回ふるさと祭りでは、青年部も運営協力と2日の盆踊り大会を担当しました。

子供盆踊りには約550名が参加。大

人たちの踊りを見よう見まねで元気に踊り、参加賞の花火セットを一人一人に手渡すというれしそうに抱えていました。

仮装盆踊りで優勝金現金5万円と副賞をはじめ、10位まで食事券などの賞品を用意。今年は11組総勢38名のエントリーがあり、手作りの衣装に身を包んだ参加者たちは、熱気あふれる踊りを披露していました。



優勝は、「幸子」をテーマに踊った札幌市清田区から出場の深沢さん。紅白歌合戦の小林幸子さんを彷彿させる豪華絢爛かつ巨大な衣装で、観客や審査員の視線をくぎづけにしていました。

◆交通安全街頭啓発 〜事故が多い夕暮れに実施〜

当事業は、毎年北海道商工会青年部連合会が呼びかけ、各商工会青年部員が交通事故防止を訴え、地域住民に一層の交通安全意識の浸透を図ることを目的として実施しています。また、交通遺児募金も実施しています。「北海道交通遺児の会」へ寄付しています。



当青年部は、8月20日にJ R北広島駅と道道江別恵庭線の交差点で、部員9名が参加し街頭啓発を実施しました。事故が多い日没前にドライバーの方に交通安全の意識を持ってもらえよう、交通安全の旗を振りながら交通事故防止を訴えました。

女性部 (部長 澤田 美恵子)

◆酒販売など協力

当女性部では、観光協会からの依頼によりふるさと祭り会場で2日間広島県のお酒を販売しました。

当市は、全国的にも有名な「酒まつり」を開催している広島県東広島市と姉妹都市提携している関係から、ふるさと祭り会場でも例年、東広島市にある蔵元のお酒を販売しています。今回は賀茂鶴酒造、亀齢酒造などの6蔵元、17種類の合計162本を販売。めずらしいのか一人で何本も購入する方もいて、販売2日目には殆ど売れるものがないような状況でした。

今年4月に来日したオバマ大統領と安部首相が銀座の鮎店で会食時に飲み、話題となった「大吟醸・純金箔入特製ゴールド賀茂鶴」は今回、品薄のため仕入できませんでしたが、多くの方から問い合わせがありました。女性部では、ほかにも振舞酒、試食用の赤毛米の提供や来場者へまいピーうちわとまいピーシールの配付。よさこい、仮装盆踊りの審査にも協力しました。

◆リサイクル状況・観光施設など視察

7月1日、女性部員14名と市役所環境課職員2名に同行いただき、市内先進企業および観光資源について視察研修を実施しました。

先進企業視察では、北広島市資源リサイクルセンターと北の里にある環境開発工業株式会社で研修。

資源リサイクルセンターは平成18年度に見直された「一般廃棄物処理基本計画」に基づき、老朽化した施設の更新として完成。ビン・缶の手選別や、ペットボトルが圧縮梱包され大きな塊となった状態などを見学。これらの処理に加え、粗大ゴミの破碎処理に

より最終処分場の埋め立てゴミの減量化が図られたとのことでした。また、段ボールや古紙の回収で年間1770万円の財源があることや、生ゴミの分別が進んでいない状況についても説明がありました。

環境開発工業株式会社は廃油処理を主な事業とし昭和51年に創業。現在は廃油処理に加え、オイルエレメントリサイクル、廃棄物を利用した固形燃料の製造、パソコンやコピー機、消化器のリサイクルにも取り組まれています。さらにお客様から受け入れた廃棄物のリサイクル化率を数値化する独自のE・D・I・システムを実施し、目に見えるリサイクルということで好評とのことでした。



観光資源視察では、最初に歴史的建造物である旧島松駅通所を視察。寒地稲作の父と称される中山久蔵翁の家屋で、明治天皇北海道巡幸に際し御昼行在所にあてられるため、中山氏が多額の借金をし上座敷などを整備したとのこと。それをみかねた札幌縣は明治17年に駅通所取り扱いを命じ、現在は明治天皇が休まれた部屋を見学するためだけに本州から訪れる観光客がいることなどをボランティアガイドの方から説明を受けました。

北広島市では交流人口を増やすため「いちご観光農園」の推進を行っています。その一つ、島松地区にある「えーちゃんランド」でいちご狩り体験もしました。今年も天候不順だったせいか全体的に小粒でしたが、高齢者団体の方々も訪れ園内は賑わっていました。

今回の視察研修は、当女性部にとつて初めての事業でしたが、市内企業の状況や観光について改めて学ぶことができ有意義なものとなりました。

●お楽しみ三角くじ実施のお知らせ

昨年実施しました「お楽しみ三角くじ」を、今年はグレードアップして「ダブルお楽しみ三角くじ」として実施します。

実施期間は例年どおり12月中旬から年末までとし、特産品などが当たる抽選会を翌年2月開催の雪まつり会場で実施する予定です。

詳細については後日ご案内させていただきますが、年末の販売促進の一つとして是非ご活用ください。

●農工商連携による新商品・新サービス開発の取り組みを支援

北海道商工会連合会では、平成26年度北海道農工商連携ファンドの募集を8月20日から実施しています。

助成金の交付対象となる事業は、中小企業者と農林漁業者が連携して行う、新商品・新サービスの開発から販路開拓までの取り組みです。

助成内容の詳細や助成を受けるために必要な書類等の相談については、北海道商工会連合会にお問い合わせください。

【問合せ先】

北海道商工会連合会組織経営支援部
企業支援課 ☎25110102

【関連URL】

<http://www.do-shokoren.com>

●第2期労働保険料等の納期限のお知らせ

お知らせ

当事務組合への納期限は、9月30日です。口座振替をご利用の事業所は同日に振替となりますので、金融機関の前営業日までに預金残高をご確認ください。

なお、納入通知書は9月上旬に発送します。

○法務省からのお知らせ○

法務省では本年度において、休眠会社・休眠一般法人の整理作業を行います。以下にあてはまる休眠会社・休眠一般法人は今回の整理により解散したものとみなされます。

- ①12年間登記をしていない株式会社
- ②5年間登記をしていない一般社団法人または一般財団法人

整理作業は平成26年11月17日付で法務大臣による官報公告が行われ、対象となる休眠会社・休眠法人に対しては、管轄の登記所から、法務大臣による公告が行われた旨通知が發送されます。

これに対して事業を廃止していない休眠会社・休眠法人は平成27年1月19日までに「まだ事業を廃止していない」旨の届出を出す必要があります。

期日までに「まだ事業を廃止していない」旨の届出がない事業所については平成27年1月20日(火)付で解散したものとみなされますのでご注意ください。

詳しい内容につきましては下記へお問い合わせください。

【お問合せ先】

札幌法務局

札幌市北区北8条西2-1-1 札幌合同第1合同庁舎

☎709-2311

■第2期目商工会費納入のお知らせ■

商工会費は、6・9・12月の3回に分けて納入いただいております。第2期目については9月22日(月)となっております。

口座振替をご利用の事業所につきましては、前営業日までに預金残高をご確認願います。

また、振替手数料は当会負担ですので口座振替のご希望があればご連絡ください。

事務処理の軽減で経営改善！！

～全国連などのシステムを利用してみませんか～

◎「給与システム」と「見積り請求システム」

全国商工会連合会ではネットde記帳の開発元である(株)ミロク情報サービスの給与システム「かんたん！給与」と見積・請求システムの「かんたん！見積・納品・請求」を提供することとなりました。

本システムは給与計算並びに見積書、請求書などの作成業務を軽減し効率的な事務処理を図ることを目的としております。

また、ネットde記帳へのデータ連携が可能で、改めて給与や見積、請求に関するデータを入力する必要がありません。システムはダウンロード方式で、発行されたシリアル番号からライセンス登録をするだけです。

今回のシステム提供にともない、実際に利用していただける無料提供期間を設けています。お申込みいただきますと、平成28年3月31日までシステムが無料でご利用できます。無料提供期間後は「かんたん！給与」年額14,500円(税別)、「かんたん！見積・納品・請求」は年額5,000円(税別)でのご利用となります。

「給与システム」または「見積、請求システム」の導入を検討されている事業所がございましたら、ぜひ商工会へお問い合わせください。

◎ネットde記帳とは

ネットde記帳はインターネットが利用できる環境があれば、どのパソコンでも、どの場所からでもご利用いただける会計システムです。システムをパソコンにインストールする必要がないため、税制改正等によるバージョンアップも必要ありません。

手数料は月々2,500円(税別)でご利用いただけ、仕訳等わからない点は商工会へ来会いただかなくても、同じ画面を見て対応することも可能です。

また、記帳代行も行可能で手数料は月々3,000円(税別)からとなっております。会計ソフトの導入、もしくは変更をご検討されている方はぜひ商工会へお問い合わせください。

■食品事業者表示適正化技術講座のご案内■

～食品製造業者、流通(小売・卸・輸入)業者対象～

食品を購入するときに、その選択の重要な手がかりとなるのが「表示」です。適正な表示を行うためには、法律に基づく食品表示制度を知り、遵守する必要があります。またお客様に情報を分かりやすく伝えることが重要です。

つきましては、農林水産省主催により次のとおり講座があり、札幌会場開催分についてお知らせしますので参加ご希望の方はお申し込みください。

- ・開催日 平成26年11月26日(水)
- ・開催場所 北海道立道民活動センター「かでの2・7」
5階520研修室
- ・内容 ①製造業者向け(10:00～12:30)
②流通業者向け(13:30～16:30)
- ・講師 北海道農政事務所・管内地域センター
表示・規格担当官
- ・参加料 無料
- ・募集人員 各講座とも90名
- ・申込方法 農林水産省北海道農政事務所ウェブサイトの
「申込フォーム」による
- ・申込締切 11月19日(水) ※定員になり次第締切
- ・問合せ先 農林水産省北海道農政事務所 ☎642-5490